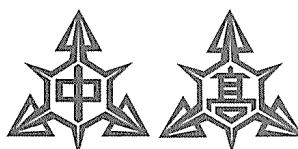


栄光へ、汗と涙が虹になる



六月四日（金）第六十二回長崎県高等学校総合体育大会開会式が相浦陸上競技場で開催された。今回は佐世保がメイン会場となり、多くの高校生が会場に集まつた。佐世保北高校は選手以外の全員が開会式に駆けつけた。開会式前には、長崎国体に向けた市内の高校生二百四十名によるがんばらんば体操が披露された。本校からは高校野球部一年生が参加をして、黄色とオレンジ色のTシャツを着て、いきいきとした体操をしていた。また、その後には東翔高校、ブラスバンド部によるマーチングも披露された。

市内高校の連合ブラスバンドのファンファーレとともに花火が打ち上げられ、各校選手団の選手入場が始まつた。団長である西川副校長の下、旗手のラグビー部主将川口慎太郎君を先頭に佐北選手団が入場すると、生徒は大きな拍手で迎えた。本校は十番目に凛と胸を張つて行進した。放課後の行進練習の成果もあり、堂々の入場行進姿を見ることが出来た。



▲足並みそろった入場行進

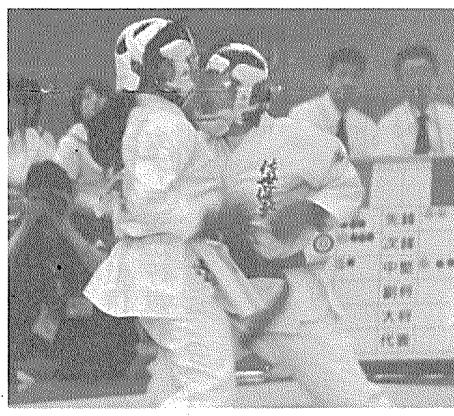


▲技が決まった瞬間

かと思われた。しかしその後、持ち前の粘りを見せた瓊浦が、中堅の赤木君、副将の飯村君を倒して二対二で並び、勝敗は大将戦へともつれ込んだ。運命の大将戦、場内の熱気が最高潮に達する中、大将の坂井君はプレッシャーをものともせず果敢に敵に立ち向かい八点差で見事勝利を収め、佐北の大会二連覇を決めた。

団体女子は準々決勝長崎西との戦いを四対一で快勝し、準決勝で三対二で瓊浦に打ち勝つて決勝に駒を進めた。初優勝を賭けて臨んだ決勝戦相手は宿命のライバル長崎日大。奮闘するもなかなか佐北のペースで試合を運ぶことができず一対四で準優勝という結果になつた。男女優勝は惜しくも叶わなかつたが、力いっぱいの戦いを見せてくれた。

また、個人においても数々のよい結果を残してくれた。

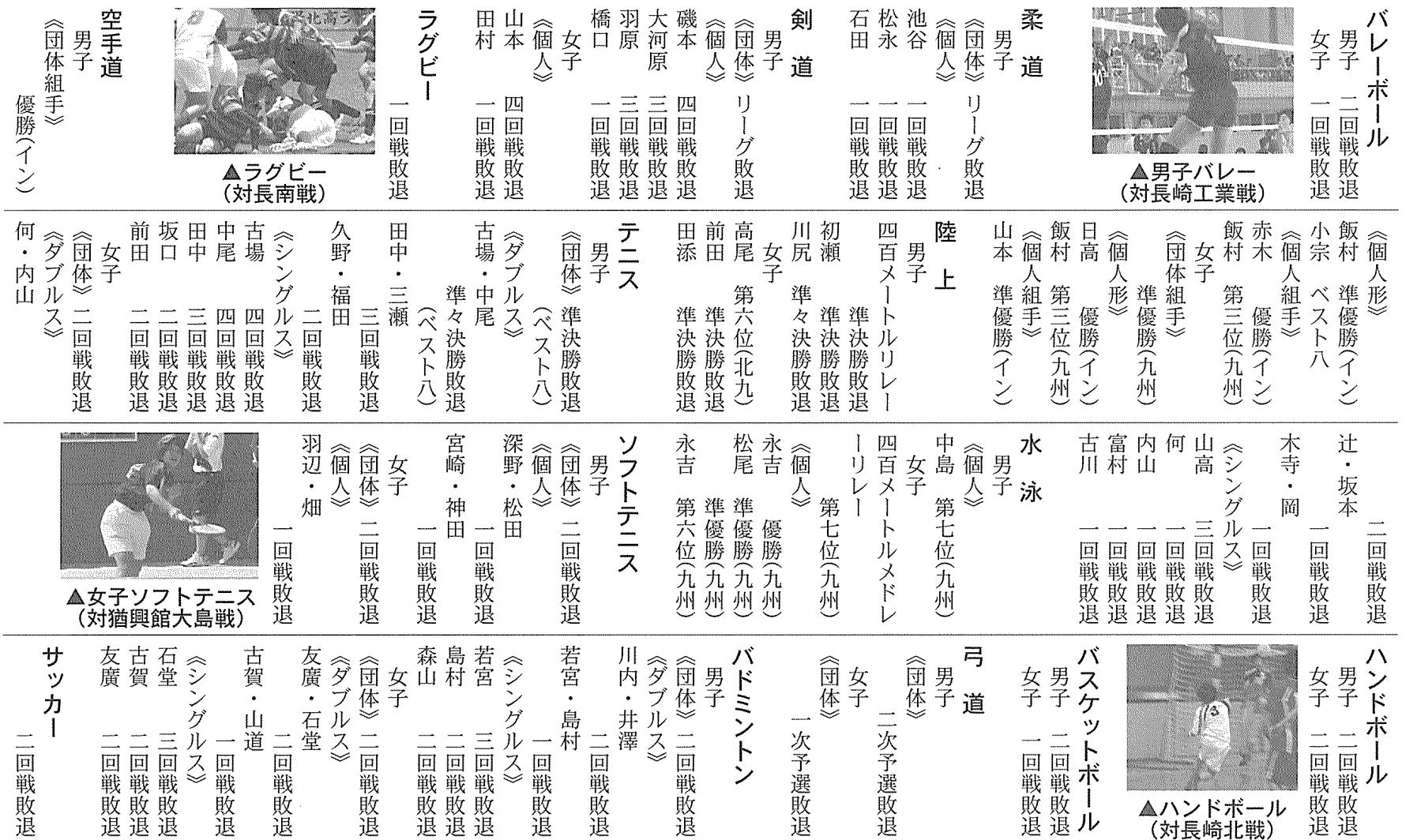


▲雄雄しく打ち合う空手競技

男子	《団体》	リーグ敗
《個人》	磯本	大河原
橋口	羽原	三四戦敗
田村	三四戦敗	一回戦敗
女子	山本	一回戦敗
《個人》	山本	一回戦敗
男子	空手道	一回戦敗
《団体組手》	優勝(イ)	ラグビー

全参加高校が入場を終えると、あいにくの曇天の中、開会式が始まつた。まず初めに昨年度の優勝旗返還が行われ、本校からは男子空手道部と女子弓道部の2本を返還した。今年の大会スローガンは「栄光へ、汗と涙が虹になる」であつたが、長崎・県高体連会長が「スローガンの下において、普段の努力や母校の名誉と誇りを一瞬一瞬にかけて感動させてほしい」と挨拶した。選手宣誓では本校空手道部主将の坂井滉君が代表となり、その力強い宣誓に、会場は大きな拍手に包まれた。選手団がブラスバンドの演奏にのつて退場した後に閉会となり、翌日からはそれぞれの舞台での戦いが始まることとな

五対〇で圧勝すると、続く準決勝でも四対一で長崎日大を倒し決勝に進んだ。始まつた決勝戦、まずは先鋒の遠山君、次いで次鋒の中尾君も勝利し、このまま優勝を決めてしまう



発行所
〒857-0022
佐世保市八幡町6-31
長崎県立佐世保北高等学校
新聞部
編集人 佐北新聞編集局
印刷所 (有)タイセイ印刷

CONTENTS

- 1面**
高総体

2面
上位大会への抱負
推戴式
季節の料理

3面
佐北放談録
記者が選ぶこの一戦
ナンバープレイス
若葉の声

4面
中総体

※イン||インターハイ 九州||九州大会

北九
北九州大會

△出場決定

高総体結果

大出場決定

上位大会への抱負

今年も大きな盛り上がりを見せた高総体の中で、特に上位大会に出場する活躍を見せた方々に話を伺いました。

- ①今回の高総体の感想
- ②今後の課題・上位大会への抱負

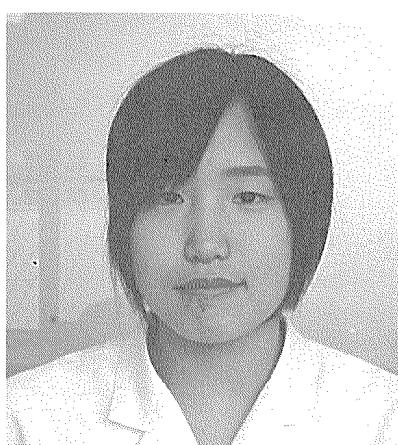
空手道部

男子団体組手 優勝
インターハイ・九州大会出場
代表 坂井滉君



水泳部

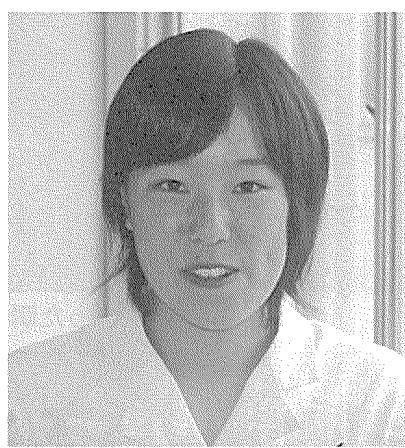
個人 準優勝
九州大会出場
松尾希望さん



①団体では佐北チーム一丸となつて戦えました。個人では自分の形をやつて無心で戦えてよかったです。
②より自分の形が演じられるように、基本からやりなおし、九州・インターハイで一勝でも多く勝ち進んで佐北の名に恥じないような戦いをしたいです。

高総体での優勝は皆の応援があつてのものなので、恩返しの意味も込めて九州大会・インターハイでも優勝したいです。

- ①周囲のレベルが高くて緊張しました。
- ②三位以内に入れるよう頑張って、自己新記録を出したいです。



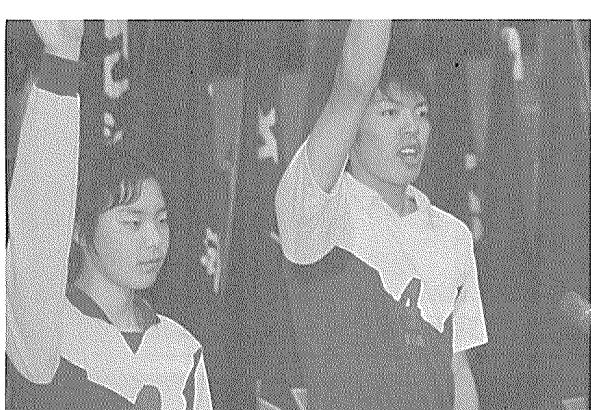
最後まであきらめず

インターハイ 今年は沖縄

毎年インタビューする度に各部が練習する姿を見て、全部の部活を取材したいなあと思います。紙面の関係上それは叶いませんが、運動部に限らず文化部・個人としてもより上を目指し日々の活動に打ち込んでください。そして是非佐北新聞の紙面を賑わせてください。皆さんの今後の活躍を期待しています。



▲文化部だって頑張ってる!!

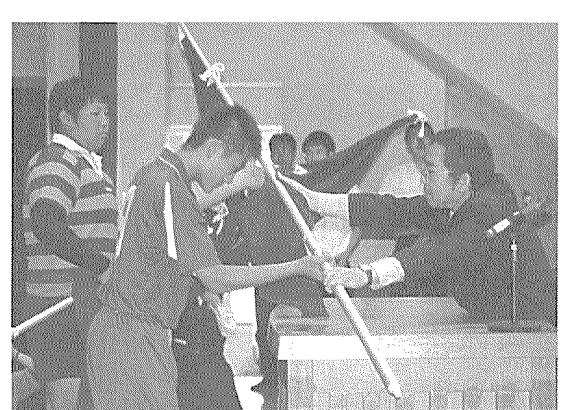


▲選手宣誓の様子

推戴式

決意を胸に

長崎県高等学校体育総合大会を間に控えた六月三日(水)に平成二十二年度長崎県高等学校総合体育大会および佐世保市中学校体育総合大会推戴式が行われた。



▲旗手の川口君・塚本君

この式は七時間目と放課後の時間を使って行われ、佐北生全員が出場選手を激励すべく八幡体育館に集まつた。全校生徒が注目するなか、旗手のラグビー部主将川口慎太郎君と中学三年三組塚本武志君が団旗を授与された。続けて高校男子バレー部主

大久保友理さん、森由刈校長先生によつて激励の言葉が述べられた。校長先生から「粘り負けず、最後まであきらめず、これまでの練習の成果を十分に發揮することを私たちに約束してくれた。

そんな選手たちに長谷川俊平君、動挨拶があつたがどの部活動も最後まであきらめず、これまでの練習の成果を十分に發揮することを私たちに約束してくれた。

将宮本竜太君と中学女子バレー部主将大畠綾香さんが選手宣誓を行い、今大会に向けての決意を力強く語った。そして各部の主将からそれぞれに選手紹介や今大会への意気込み等が語られた。

中学から高校まで三十七個の部活動挨拶があつたがどの部活動も最後まであきらめず、これまでの練習の成果を十分に發揮することを私たちに約束してくれた。

長谷川俊平君、森由刈校長先生によつて激励の言葉が述べられた。校長先生から「粘り負けず、最後まで戦つて欲しい」と鼓舞された選手たちは今大会への思いを新たにした。

また、その熱い雰囲気のなか、放送部が作成したビデオが放映される

と普段教室では見られない友人の部活動を頑張る姿に、応援生徒の士気も自然と上がつていった。最後に全員で気持ちをひとつに校歌を合唱すると、佐北一丸となつて大会を盛り上げて行こうという気合が感じられた。

Number Place

行・列・九つのブロックに1から9の数字が全て入るように埋めるゲームです。(同じ行・列・九つのブロックに同じ数字が入ってはいけません)

8			5		6			7
		4	2		8	6		
				3				
5				4				8
2	9			8			7	4
			3		1			
3			8		4		3	2
	8			2				
		2		5		9		

先月号の回答

8	2	7	5	6	4	1	7	3
6	7	3	2	9	1	5	8	4
4	5	1	8	7	3	2	6	9
9	4	2	6	8	7	3	1	5
1	8	7	4	3	5	9	2	6
5	3	6	9	1	2	8	4	7
3	1	4	7	2	9	6	5	8
2	6	5	3	4	5	7	9	1
7	9	8	1	5	6	4	3	2

とびだせ!! キタロー君

フクロウ先生とトース君初登場編



佐北放談録

—徒然なるままに—

毎週のように映画を観ている。邦画・洋画ジャンルは問わない。妻と二人で、面白そうだとと思う作品を上映している映画館に行く。シネマコンプレックスができてから、同時に多くの作品が上映され、楽しみが増えた。それに、半券で食事の時にドリンク無料などサービスも充実している。子供が育ちあがり、夫婦二人になつてからの楽しみである。

佐世保北高に勤務するようになり回数は減つたが、先日も「孤高的メス」(堤真一主演)を観てきた。生体肝移植をテーマにした作品だが、患者のために医師がいるという、主



▲孤高的メス (堤真一主演)



校長 森由刈

じるものがあつた。
土日の昼間に行く
と、映画は人気がないといわれながらも、
観客は多い。中高年
が主だが、若者や高校生もグループで來
ている。DVDとは
違い、大画面の迫力
があるからか。本当に映画は面白い。
テレビ画面で観るものとは違う。さ
あ、高校生も映画館に行こう。

高校生も映画館へ

音楽の声

昔

中一 蟬

美しいあの日の夢を見た
悲しい未来を想像した
小さな願いは心の中で交差して
悲しい思いへ発展していく

笑うことにはわかんを感じて
笑顔とは何かわからなくなる
大人に対するきより感と
僕はおしつぶされそうで
大人からのかたいで

ああ あの日がなつかしい
僕が僕でいた日
何もかもが輝いて
夢も希望も心にあつた

目にうかぶのに
美しい夢と
悲しい未来

※ここへの投稿は図書室の投書箱
から！

とびだせ!! キタロー君 登場人物

キタロー君
主人公ノース君
留学生フクロウ先生
謎の梟

記者が選ぶ！この一戦

高総体中、様々な試合を見てきた新聞部員。その中でも特に印象に残った試合を紹介します！

ハンドボール男子 一回戦 対長崎北

ハンドボール男子は長与町の北陽台高校で行われた。佐北は前半、常に二、三点リードされていた。何回か一度ゴールを決め、二十九点差で勝利を

延長戦では立ち上がりに二点のゴールを決めて、延長後半にこの試合初めてリードをした。そして試合終了ギリギリに、さらにもう一度ゴールを決め、二十九点差で勝利を

收取めた。この試合には前校長の久原巻二先生も応援に来てください、選手の健闘を称えていた。

ださり、選手の健闘を称えていた。

感動！ 様々な熱い戦い

季節の料理

おにぎり奉仕

五月二十五日(火)・二十六日(水)

家庭クラブ委員・一年生のボランティア・保護者

の方々によつておにぎり奉

仕が行われた。

日々部活動頑張って！

五月二十五日(火)・二十六日(水)

家庭クラブ委員・一年生のボランティア・保護者

の方々によつておにぎり奉

